

## 西脇市消費生活センター

☎22-3111 (防災安全課内)

No.154

上手にインターネット通販を利用しましょう

インターネット通販は、自宅で手軽に買い物ができるので大変便利です。しかし、広告や写真などの情報だけで契約するため、トラブルも増えています。下記に注意して、上手にネットショッピングを楽しみましょう。

### ■安全なインターネット通販サイトかどうか

ページの最下部などに「特定商取引法に関する表示について」や「会社概要」など、事業者の情報が記載されていることを必ず確認しましょう。事業者の連絡先がメールアドレスだけのサイトは連絡が取れなくなる可能性があります。また、言葉が不自然だったり、大幅な割引をしていたり、支払い方法が前払いしかないサイトなどにも注意しましょう。

### ■不良品などの被害に遭いにくくするには

注文内容を印刷またはメモするなど、必ず控えを取りましょう。また、商品の返品や交換が可能かどうかだけでなく、返品可能期間や返送時の送料の負担についても確認しましょう。そして商品が届いたらすぐに中身を確認しましょう。通信販売は自分から申し込んでおり不意打ち性がないため、クーリングオフ制度は適用されません。



多彩な柄の生地が並ぶ播州織生地マーケット (5月27日)

2020東京五輪に向けて、共に市を盛り上げましょう！  
5月27日(日)、約5千人の方々でにぎわいました！  
「織物のまちに、織物の名物市を！」を合言葉に、旧来住家住宅帯を中心に開催された「第1回播州織産地博覧会(播博)」は、「市民有志でつくる実行委員会の皆さん」が、仕事終わりに集まり、深夜まで会議を重ねて実現したものです。メンバーの「西脇を盛り上げたい」という熱い思いに感銘を受けました。  
播博には東京など他府県か

らの来場も多く、播州織の大きな可能性を感じました。さらなるブランド化を目指して、若手デザイナーの育成に取り組み西脇ファッション都市構想を進め、最終製品化率を上げるように支援していきます。  
さて、今年22日(日)、総合市民センター(童子山)でオーストラリア卓球協会の代表者をお迎えして、東京オリンピック事前合宿に関するホストタウン調印式を行います。同時に市内の卓球協会などが合同練習を開催。また、西脇多可料飲組合さんが中心となって、「にしわき・たかうまいもん市」を開催するなど、多くの皆さんが一行を歓迎し、調印式に花を添えてくださいます。市民の皆さんが西脇市を盛り上げていこうとされる気持ちに心から感謝申し上げます。  
このまちに住んでいることを誇れる「西脇市」をともに創っていきましょう。

## おもてなしコラム 27



農産物直売所で販売される「ミラクルスイート」

西脇市では、「日本のへそ西脇地域食材でおもてなし条例」を施行。豊饒の地で生産された地域食材や地場産業などの魅力に認識を深め、郷土に誇りと愛着を持って来訪者をもてなすことで、本市のさらなるにぎわいの創出を目指しています。

■問合せ 農林振興課 (市役所内線 322)

### 変化する消費者のスイカの好み

夏の食べ物といえば、スイカを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。

近年スイカの品種改良が進み、しま模様がある定番の大玉スイカ以外に、中玉や小玉など小さな形状のものや、果肉が黄色のもの、皮の色が黒、黄色、薄緑色のものなどさまざまな種類があります。最近では生育中にハートの型枠に入れて育てたハート形スイカが話題を集めています。

核家族世帯や一人暮らし世帯の増加により、小さなスイカが消費者に好まれています。また、外見では鮮度が分かりにくく、水分の多いスイカの皮を敬遠する人が多いため、食べやすい大きさにカットしたものを販売する店が増えています。

市内の農産物直売所「北はりま旬菜館」では、農家の方に小玉スイカの品種である「ミラクルスイート」の栽培を推奨しています。7月28日には対面試販販売を開催します。糖度が高くシャリシャリとした食感が楽しめるミラクルスイートを、ぜひご賞味ください。

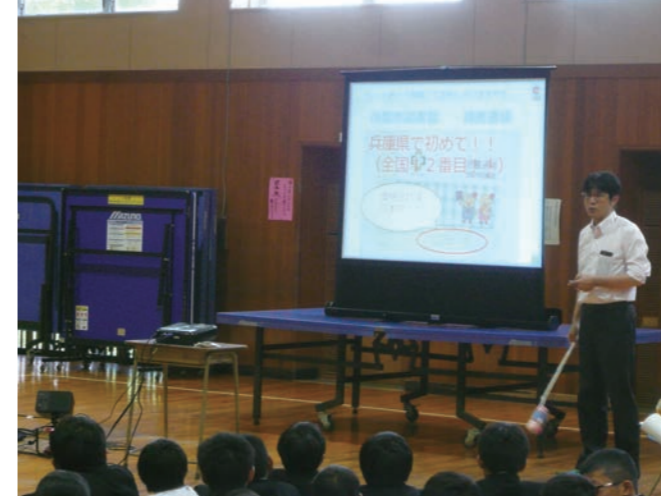


西脇市長 片山象三

## 市長からの手紙

54

西脇を元気に!!



▲西脇中学校での授業の様子

# 好きです!! にしわきわたしのふるさと

今、この時を輝いて生きる  
一次世代につなぐ、心豊かな人づくり、まちづくり—

教育委員会や学校園の情報をお知らせします。

## 「市長ふるさとを語る」特別授業を実施中

西脇市では平成28年度から「市長ふるさとを語る」特別授業を実施しています。小学6年生と中学2年生を対象に、11月までに市内全ての小中学校で行います。「おしゃれ」「おごっこ」「おもしろい」の3つのO(オー)をキーワードに、片山市長が西脇市の魅力を伝える授業です。

### どうして市長が先生になるの

子どもたちが西脇市に生まれ育ったことに誇りを持ち、ふるさとに貢献したいという気持ちで育むことを目的として、市長が講師となって授業を行います。「このまちに誇りと自信をもっていきいきと暮らせるまちにしたい」という市長の所信表明を具体化した「おしゃれでおいしくてももしろい」西脇市を紹介します。

### 3(O(オー))のO(オー)

▼おしゃれ 西脇市と市の地場産業「播州織」のブランド力強化を目指す「西脇ファッション都市構想」を紹介。県外からの移住者を含むデザイナー研修生19名が活躍する現状とともに、「おしゃれ」な西脇市であることを伝えます。  
▼おいしい 西脇ローストビーフやイチゴ、給食に出る黒田庄和牛など、西脇市の「お

いしい」ものを紹介します。  
▼おもしろい 市内の観光スポットや催しなど、西脇市には「おもしろい」ものがたくさんあることを紹介します。

### 市長が伝えたいこと

市長は子どもたちに向けて、自身の生き方やこれから目指す西脇市像を語りました。特に中学生に対して、6月に実施されたトライやる・ウィークで、地域の皆さんから学び、自分でできることを探してほしいと呼び掛けました。授業を受けた子どもたちは、「西脇市に魅力を感じた。市に少しでも貢献していきたい」と「市長の『諦めなければ失敗のなかった』という言葉が印象的だった」と授業を振り返りました。授業は子どもたち一人一人が自分の将来について考えるきっかけとなりました。  
▼問合せ 学校教育課(市役所内線520)

## 心のスケッチ

112

## 人権教育課コラム

### 受け継がれる心の種

通勤途中、小さな子どもとお父さんが手をつなぎ、笑顔で話をしながら子ども園へ送る姿を見掛けることがあります。その子はお父さんの顔を見上げながら、飛び跳ねたり笑っていたりしています。仕事に向かう前の忙しい時間だと思えますが、親子の時間を大切にされていることが伝わってきました。私は、ふと目にした温かい光景に元気をもらいました。

私が子どもの頃は、共働きの両親が保育所へ送迎してくれていました。当時の私は、登園時に家族と離れることがとても不安で、ずいぶんと泣いてしまい、周囲の人たちを困らせてしまった記憶があります。何に対する不安だったのかよく覚えていませんが、自分でも理解できないような気持ちを感じていたと思います。

父と別れた後もしばらくは泣き続けることが多かった気がします。その一方で、「お父さんが頑張ってくると言っていたから、僕も頑張らない」と、自分の気持ちを必死で前向きにしようとしていたことが懐かしく思い出されます。夜勤のため、3日のうち1日しか会うことができない忙しい父でしたが、朝のわずかな時を私と大事に過ごしてくれていたんだなど、その時間の重みを感じることはありません。両親が互いに家族としての役割を果たしながら、協力して子育てしてくれたことを、今になってうれしく思います。家族のあり方はさまざまです。家族がそれぞれの状況や立場に配慮して行動することによって、より良い関わりが生まれ、その関係が温かい家庭をつくっていくのかもしれない。大人が言葉として伝えたり、行動として表したりする思いが、次の世代を担う子どもたちの心の種となり、西脇市の花となって大きく育つことを願います。(人権教育課)